





マイクロエアークラインダー TMAG-10SN 取扱説明書

この度は **TRUSCO** マイクロエアークラインダーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本機は使用方法を誤ると、大きな怪我や死亡事故を引き起こす可能性があります。
ご使用の前に必ず本書を熟読の上ご使用ください。
本書はマイクロエアークラインダーTMAG-10SNについての使い方を説明してあります。
必要な時にすぐご覧になれるよう、本機の近くに保管してご利用ください。

08170300
A0610.2T

安全にお使い頂くための絵記号

以下の絵記号は、本機を安全に使う上での危険・注意を勧告するものです。
安全に使う為、お守りください。

 警告	この注意事項を守らないと、身体に非常に重大な危険をもたらし、場合によっては死亡事故の恐れがあります。
 注意	この注意事項を守らないと、身体に危険をもたらし、事故または怪我・失明などの恐れがあります。 本機に損害を与える可能性があります。

安全について

警告

- ・本機は危険を伴う機器の為、安全を最優先して作業すること
- ・回転中のグラインダーの先端に触れないこと
- ・軍手は使用しないこと
(手袋を使用する場合は皮手袋を使用すること)
- ・グラインダー及び先端工具を分解や改造をしないこと
- ・回転状態で放置しないこと
- ・先端工具の最高回転数を守ること
- ・傷、割れ、亀裂、ゆがみのある先端工具や落とした先端工具は使用しないこと
- ・本機の始動時には、必ずバルブがOFFになっていることを確認すること
- ・引火性のガス・液体・物質の付近での作業は絶対にしないこと

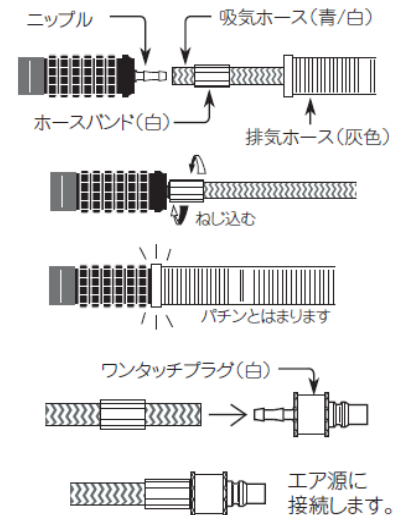
注意

- ・必ずFRLユニット(エアフィルター・エアレギュレータ・ルブリケータ)を使用し、供給空気のチリや水分除去とオイル供給を怠らないこと(ルブリケータ使用時のオイル供給の目安は2滴/分です)
- ・本機は振動を伴う工具であり、腱鞘炎や白蟻病の予防の為、連続使用を避けること
- ・眼鏡・保護帽・マスクを使用すること
- ・規定の空気圧を超えて使用しないこと
- ・作業前には必ず試運転を行うこと
- ・使用中に異音や異常発熱を感じたら、使用を中止すること
- ・空気圧源からワンタッチプラグを外すときは、必ず元圧を遮断し、本機の残圧を抜いてから行うこと
- ・先端工具は付属のマニュアル等をよく読み、適切な使用方法を守ること

組み立て

エアホースの接続

吸気ホース(青/白)を本体から出ているニップル部に差込みます。
吸気ホースを差込んだら、その上からホースバンドでクランプします。
ホースバンドにはネジが切ってありますので、ねじ込んで下さい。
(ホースが入りにくい場合、少量のグリス等を塗ってください。)
吸気ホースをクランプしたら、排気ホースを本体に取り付けます。



吸気ホースの反対側には、同様にワンタッチプラグを取りつけます。

ポイント!

あらかじめ、ホースバンドを吸気ホースに通しておきます。
同様に、吸気ホースを排気ホースに通しておきます。

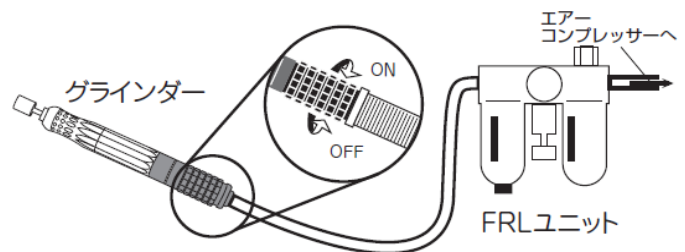
操作方法

ON/OFF

使用するには、仕様を満たす空気圧/流量を確保した空気圧源へ本機を接続します。

コントロールバルブを左に回します。

約2周回すと全開になります。このバルブである程度の流量調節をして回転数制御をします。
空気圧調整はFRLユニットのエアレギュレータで行ってください。



使用を中止する場合は、コントロールバルブを右に一杯に回し、回転が止まるのを確認します。
使用後は必ず本機を空気圧源から外して、切粉、チリ・ゴミなどがホース継手から入らないように保管してください。

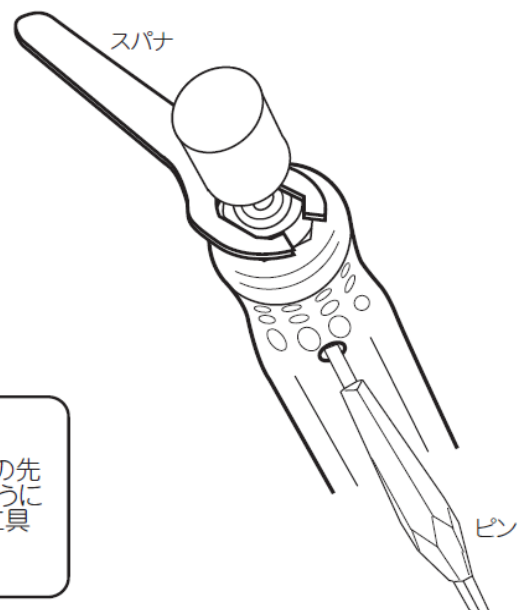


注意

接続時には、必ずFRLユニット(3点セット:別売)を用いて、供給空気中のチリや水分除去とオイル供給をして下さい。オイルは工業用多目的油 粘度 ISO VG32を推奨します。
FRLユニットを使用しない場合、極端な寿命短縮や性能劣化、発熱を引き起こします。
これらを怠った結果の故障は、保証期間内であっても有償修理となります。

先端工具の交換

ピンをピン穴に挿して、グラインダーの軸を固定します。
付属のスパナでコレットナットをゆるめます。
先端工具を抜き取り、交換したい先端工具を差し込みます。
外したときと逆の手順で固定します。
先端工具が固定されているのを確認し、ピンを抜きます。



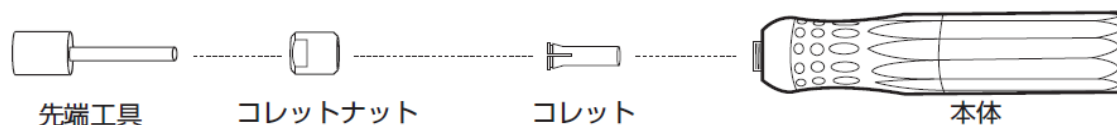
注意

空締め禁止

先端工具を入れない状態または、適合サイズの前
先端工具を入れずにコレットナットを締めないように
注意してください。コレットが変形して、先端工具
が入らなくなります。
(要コレット交換、保証対象外となります)

コレットの交換

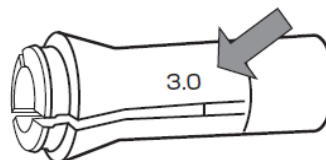
先端工具を外します。止めピンを刺したままコレットナットを緩め、そのまま外します。
中にコレットが入っているので、先端をつまんで取り出します。
交換したいコレットを逆の手順で取り付けます。空締めをしないように注意して作業してください。



コレットの見分け方

コレット側面に軸径が記載されています。

3.0:3mm軸
3/32:2.34mm軸(3/32インチ)
1/8:3.175mm軸(1/8インチ)



商品をご購入時には 3mm 軸用のコレットが標準付属しています。

トラブルシューティング

以下を確認しても改善されない場合は、販売店または当社お客様相談室までご連絡ください。

状 態	原 因	対 処 方 法
芯振れする	コレットにゴミが詰まっている	コレットナット・コレットを取外し、ゴミを取り除く
	先端工具が振っている	先端工具を交換する
	ベアリングの破損または寿命	修理に出して下さい
回転数不足/トルク不足 回転しない	空気圧不足または空気流量不足	空気配管の見直し、またはコンプレッサーを増設
	潤滑油不足	供給オイル量を増やす (ルブリケータ使用時の目安は2滴/分)
	ブレードの破損または寿命	修理に出して下さい
	エアーコンプレッサー故障	エアーコンプレッサーの調査/修理
	吸気ホース破れ	吸気ホースを交換します
	吸気ホースの接続不良	吸気ホースをニップルから外し、接続しなおす
	エアフィルターの目詰まり	ワンタッチプラグを交換する
異音がする	回転数が高過ぎる	レギュレータで供給空圧を下げる
	ベアリングの破損または寿命	修理に出して下さい
本体が熱を持つ	潤滑油不足	供給オイル量を増やす (ルブリケータ使用時の目安は2滴/分)
	空気圧が高過ぎる	レギュレータで供給空圧を下げる

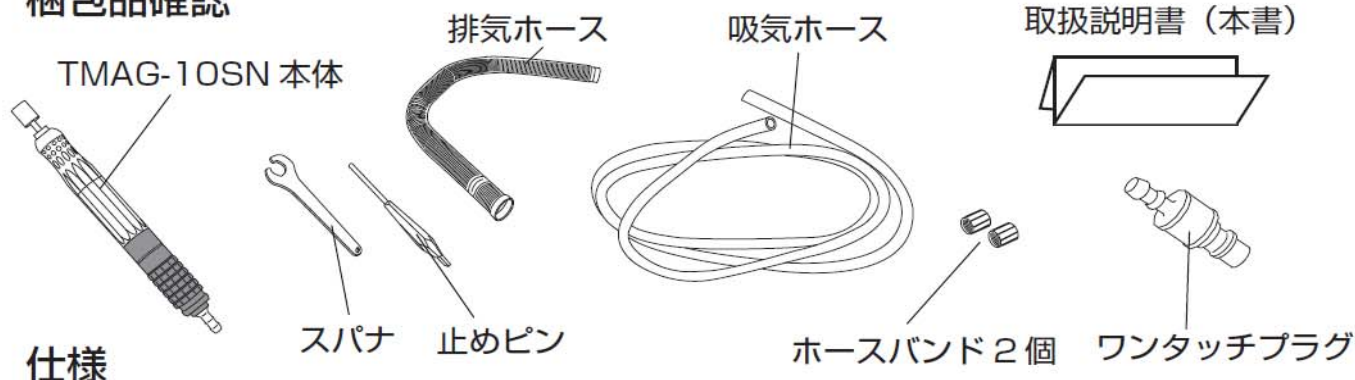
総発売元 **トラスコ中山株式会社**

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

お客様相談室 ☎ 0120-509-849

梱包品確認



仕様

型式名	コレットサイズ	最高回転数	全長	最大径	質量	消費空気量
TMAG-10SN	3mm	60,000min ⁻¹	155mm	17mm	108g	0.15m ³ /min

保証書

保証規定

保証期間中、万一品質および製造上の不備により故障が発生した場合には、弊社製品に対し責任を持って無料修理を致します。

次の場合には保証期間中であっても**有償修理**となります。

- ・保証書の提示が出来ない場合
- ・購入日の特定が出来ない場合

次の場合には保証期間中、期間外に関わらず、**修理をお断り**することがあります。

- ・分解や改造の跡が見られた場合
- ・本体のシリアル番号が削ってある、または改ざんされている場合

保証範囲

次の場合には保証の責任を負いかねます。

- ・日本国外での使用
- ・弊社の責任によらない製品の破損、または分解や改造による故障
- ・弊社以外で分解、修理、調整、改造がなされた場合
- ・消耗品に起因する故障（ベアリング・ブレード・バルブなど）
- ・適切でない空気の供給、オイル供給不足、適切でない先端工具の使用に起因する故障
- ・本機を手工具以外での用途で使用了場合（機械装着など）
- ・本製品によるいかなる結果及び直接的損害または間接的損害

保証書は再発行致しませんので、大切に保管して下さい

保証期間 購入日から6ヶ月			
お買い上げ日		年	月 日
住所	□□□-□□□□	電話番号	— —
氏名			
販売店名/住所/電話番号			社印
シリアルNo.:			
担当者 氏名			

総発売元

トラスコ中山株式会社

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

お客様相談室 ☎ 0120-509-849